

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 3 月 6 日 (19 : 00 ~ 21 : 30)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 12 名 (常勤 2 名 非常勤 10 名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2 人	8 人	0 人	0 人	10 人

前回の改善計画
ケア会議において、新規のご利用者のフェイスシートやケアプランの共有を利用開始月の前後で実施する。

前回の改善計画に対する取組み結果
概ね出来ている。会議の中で、職員同士で情報を共有したり、利用時の記録等を読んだり、また職員間で積極的に情報集めを行うことが出来ていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	3	9	0	0	12
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	10	1	0	12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	2	9	1	0	12
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2	6	4	0	12

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
毎月の議の中で、ケアマネージャー等からの説明を受け新規の方の情報共有をし、個々の利用者について注意する事など申し送りなどで把握が出来ている。
サービス利用時の支援の際は、利用者の行動、心の動きもキャッチするよう心がけ、声掛けに生かし関係作りに配慮している。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
日誌に目を通す時間が確保できない場合があり、情報の把握漏れが生じることがある。
現場のケアに偏りがちで、家族の方々との直接的な関わりを持つ機会が少なく、関係作りは難しかった。
(職務により直接的な関りの少ない職員も記録等を通しての間接的な関りは出来ている。)

なぜ? どうして? できていないのか? (その理由)
勤務前、勤務の間に記録を読む時間を確保するのが難しい。(特に日勤者)
記録の量が膨大で、どこを読むべきか絞るのが難しい。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
日誌などの記録を読む時間を意識的に持つ。職員間で声を掛け合いながら、合間時間で順番に読む時間を設ける。また、記録の中で特に重要な部分は、線を引くなど工夫する。
新規利用者の個人の記録を出力し、個別ファイルに挟み、初期支援を円滑に進める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 3 月 6 日 (19 : 00 ~ 21 : 30)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 12 名 (常勤 2 名 非常勤 10 名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1 人	4 人	4 人	2 人	11 人

前回の改善計画	ケア会議の事例検討において、ご利用者の「長期目標」「短期目標」を共有する。
前回の改善計画に対する取組み結果	一覧にしたことで、共有しようとする意識は高まったが、日々のケアに落とし込むことは十分には出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	7	3	1	12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	9	1	1	12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	7	4	1	12
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0	6	3	3	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 長期目標・短期目標を一覧にしたり、会議等でケアプランを確認したりすることで共有できた。 外出・手芸・歌・頭の体操・ゲーム等様々なプログラムを通して利用者の「～したい」の実現にむけて努力している。 実践内容を次のニーズに生かすことは出来ている。ケア職員の気づきをケアマネージャーの訪問で、本人・家族に伝えている。
--------	--

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 日々の流れの中で目標を意識せず、毎回同様の事を繰り返し提供してしまうことがあり、利用者の表情、言動、状況の変化を見落とししてしまうことがある。 ミニミニカンファレンスのようにケア会議内で一人一人の気づきから、こうしてみようという事はしているが事例検討にまでは及んでいない。
---------	---

なぜ? どうして? できていないのか? (その理由)	人員不足もあり、日々の業務をこなすことが主になってしまい、日々のケアに目標を生かすことが出来なかった。 事例検討の形より、ケア職員一人一人からの発言を引き出すことの方が、今のスタッフの力量からすると大切と考えている。
----------------------------	---

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 引き続き、ケア会議内でのミニカンファレンスを実施し、職員の発言を引き出し、ケアに生かしていく。 ケアプランを読み返したり、フェイスシートを積極的に活用し、自分は何が出来るか検討したりして、チームケアにつなげる。ケアプランの変更等があった場合は特記に記入し、周知する。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 3 月 6 日 (19 : 00 ~ 21 : 30)

3. 日常生活の支援

メンバー 12 名 (常勤 2 名 非常勤 10 名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	4 人	1 人	2 人	8 人

前回の改善計画	
引き続き、ケア会議において「事例検討」を実施する。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
「事例検討」という名称ではないが、ケア会議内で利用者の方の状況や、ケアの方法を検討・討議し、共有できている。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか?	0	3	8	1	12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	3	8	1	0	12
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	7	4	0	12
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	9	0	0	12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2	10	0	0	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
利用者本人の状況に合わせた基礎的な介護が出来ている。さらに、個々の状況に合わせたケアを心掛けている。 日々の関わりの中から利用者の方の変化、目標やニーズを把握し実現するように努力している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
「以前の暮らし方」の把握については利用者毎に差がある。(10 個以上かどうかは分からないが、ほとんどの職員が把握できている。)	

なぜ? どうして? できていないのか? (その理由)
人手不足やシフトの関係で職員間の関わりが薄い時がある。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
日々の利用者の方々との会話やケアマネジャーの訪問の中で、把握できたお一人お一人の情報 (新しい情報) を、記録に残し、フェイスシートに落とし込んでいく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 3 月 6 日 (19 : 00 ~ 21 : 30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 12 名 (常勤 2 名 非常勤 10 名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	5 人	4 人	1 人	11 人

前回の改善計画	ケアマネジャーの訪問、送迎のご家族との関わり、施設内における支援において地域生活という視点でのコミュニケーションを意識的に記録し、共有する。
前回の改善計画に対する取組み結果	概ね良く出来ている。直接、ご家族とかかわる機会がなくても、ケアマネジャーの訪問記録により情報を得ることが出来、連絡帳などを通してご家族とのコミュニケーションを行うことが出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	9	1	1	12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	5	4	1	11
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	7	3	1	12
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1	2	5	4	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>送迎時や来所時に、ご家族と話し、ご自宅での様子を伺うなど積極的な関わりを実施している。また、その際に出た疑問等は他スタッフへ確認し情報を共有し、疑問解決できるように努めている。</p> <p>毎月のケア会議やケアマネ訪問記録、そして送迎の担当職員からの情報を記録等から、漏らさずつかむようにしている。</p> <p>地域の方やご近所との関係性が切れないよう、ご本人とその生活スタイルを理解し継続できるように、積極的にあいさつをするなど心がけている。</p>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>本人と家族との関係は意識しやすいが地域との関わりについて支援はなかなかできていない。</p> <p>日々の活動(小規模)中心になりがちで、利用者の外での姿がボンヤリしている部分もある。</p>	

なぜ? どうして? できていないのか? (その理由)
<p>家族がいる方は家族にお任せしている部分があり、独居の方には家族の介入が少ない方もいるため。また、シフトの関係で、関わりに差があるため。情報の共有がスムーズに行えていない。</p> <p>地域資源がどういうものであるか、把握していない。</p>

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>個人ファイルを積極的に活用し、個人の記録を時系列で把握できる個人記録を出力する。</p> <p>送迎時等に把握したご自宅での様子、ご家族のご様子も特記に記入し、記録として残す。</p> <p>職員一人一人が事業所を代表している意識を持ち、ご家族、近隣の方に積極的にあいさつし、良い関係性を引き続き保つ。</p> <p>職員一人一人も、地域資源であるという意識を持つ。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 31 年 3 月 6 日 (19 : 00 ~ 21 : 30)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	12 名 (常勤 2 名 非常勤 10 名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	4 人	7 人	0 人	11 人

前回の改善計画	職員体制を確保すると共に、ケア会議においてご利用者の「目標」に基づく振り返りを実施する。
前回の改善計画に対する取組み結果	職員体制の確保は困難を極めているが、会議においての振り返りは概ね実施出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	5	3	1	10
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	3	6	2	0	11
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	4	7	1	0	12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	3	7	3	0	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること スタンダードな通い、宿泊、訪問だけでなく、その日その時の体調や気分、季節に応じて柔軟な支援が出来ている。また、ご家族の都合などに柔軟に対応している。 日々、一人一人の変化に目を向けて、意識的に関わり、申し送りや記録、ミーティング等で共有することが出来ている。
--------	---

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 利用者の性格、習慣、介護度がそれぞれ大きく違うので広がりのある対応が難しい時がある。 その日、その時について、把握している度合いがスタッフ間で違う。
---------	---

なぜ? どうして? できていないのか? (その理由)	まめな声の掛け合いや、職員同士での、お互いの意思の共有をする為の、アイコンタクトが出来ていない。お互いを信頼し合える工夫が必要。(できていないスタッフ同士) 「やらなければならない」業務が気になり「その日その時」に必要な対応が不十分になりがちである為。
----------------------------	---

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) その日その時、一日の変化を把握し、内容を特記に記入するだけでなく、必要に応じて口頭で共有し、対応を複数人で考える。ご自宅での様子を伺い職員へ、事業所でのことを利用者家族へお伝えし、双方向のコミュニケーションを更に綿密に行う。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 3 月 6 日 (19 : 00 ~ 21 : 30)

6. 連携・協働

メンバー 12 名 (常勤 2 名 非常勤 10 名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1 人	3 人	4 人	3 人	11 人

前回の改善計画	職員体制を確保すると共に、地域のイベントなどに決まった職員ではなく、地域 (近隣) 住民として参加・体験する機会を持てるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	職員体制の確保の部分を除いては、事業所として、概ね実施出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	2	1	1	6	10
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	2	2	0	6	10
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	1	6	0	4	11
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	4	5	0	3	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 保育園の子どもたち、実習生や職場体験の中学生、職員の子供たちとのふれあいなど積極的に行えている。 自治会お祭り、盆栽展など地域のイベントへの参加や、市民ギャラリー、生涯学習推進センターでの催し物の情報を集め、積極的に参加するようにしている。
--------	--

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 求人募集は行っているが、入職につながっていない。 事業所として、会議に参加しているが、個人としては出来ていない。
---------	---

なぜ? どうして? できていないのか? (その理由)	事業所として参加している実態を、把握している職員が少ない。
----------------------------	-------------------------------

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 会議に参加した場合は、日誌等で、参加したことを報告、場合によっては内容も報告する。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 3 月 6 日 (19 : 00 ~ 21 : 30)

7. 運営

メンバー 12 名 (常勤 2 名 非常勤 10 名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0 人	0 人	8 人	1 人	9 人

前回の改善計画	職員体制を確保すると共に「小規模多機能型居宅介護事業所ひまわり」について、職員全員が共通認識を持ち、運営に意識的にかかわれるように「小規模多機能BOOK」を活用した学習の機会を設ける。
前回の改善計画に対する取組み結果	BOOKの情報が古い為、BOOKを活用した学習の機会は設けることが出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	1	5	5	1	12
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	4	3	2	11
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	5	3	2	12
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	2	5	3	2	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 年 6 回の運営推進会議の開催義務を何とか達成でき、会議を通して、利用者家族、地域の方々から意見を聞き日々のケア、運営に生かすことが出来ている。 地域の防災訓練に参加し、事業所に A E D があること、職員は研修を受けていることを知ってもらうことが出来た。
--------	---

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 非常勤職員であるため、広範囲で総括的に行動できない部分もある。
---------	---

なぜ? どうして? できていないのか? (その理由)	ケアの内容的な事に会議時間の多くを割いているため、運営については後回しになっている。
----------------------------	--

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 「小規模多機能BOOK」を最新の情報に更新する。 ひまわりも地域の社会資源の一つであるが、職員一人一人も、地域の社会資源であるという意識を持つ。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 3 月 6 日 (19 : 00 ~ 21 : 30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 12 名 (常勤 2 名 非常勤 10 名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	5 人	2 人	2 人	9 人

前回の改善計画
職員体制を確保すると共に、研修に参加しやすい環境や条件を整える。

前回の改善計画に対する取組み結果
内部の研修については、会議前の時間や、勤務後の短時間などとし、参加しやすい条件を整えた。外部の研修については、参加者が限られてしまう面もあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	0	6	3	2	11
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	3	2	6	11
③	地域連絡会に参加していますか	1	1	1	7	10
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	7	1	2	11

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
時間が確保できる場合は、なるべく研修に参加するようにしている。また、参加するために休暇が取れている。
貯筋運動講習・トランス講習・AED講習など、職員のスキルや勤務形態に対応した研修を実施し、参加することができた。
ヒヤリハットの報告の重要性を認識して視点が変わってきた。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
地域連絡会には事業所として参加できたが、個人としては参加する機会を持たなかった。
職員体制が整えられていないため、参加が難しかった。また、参加したかったが、遠慮してしまった。

なぜ? どうして? できていないのか? (その理由)
職員体制の確保が不十分で、複数人での参加が困難である。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
職員一人一人が研修に参加する意識を持つ。参加しやすい環境作りの為に、研修の案内にとどめるだけでなく、声を掛け誘い、積極的に参加したいと思ってもらえるようにする。また、職員同士で声を掛け合い、意識を高める。
研修に参加した場合、配布資料等をファイリングし、誰もが共有できるようにする。
引き続き、ヒヤリハット報告を積極的に出し、事故防止に役立てる。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 3 月 6 日 (19 : 00 ~ 21 : 30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 12 名 (常勤 2 名 非常勤 10 名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3 人	5 人	0 人	2 人	10 人

前回の改善計画	ケア会議において「人権・プライバシー」について、既存のテキストを活用した短時間のワンポイント学習を実施する。
前回の改善計画に対する取組み結果	時間の確保が出来ず、学習会は出来なかったが、虐待防止についてのセルフチェックを行う事は出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	11	1	0	0	12
②	虐待は行われていない	12	0	0	0	12
③	プライバシーが守られている	10	1	1	0	12
④	必要な方に成年後見制度を活用している	3	0	1	2	6
⑤	適正な個人情報の管理ができている	5	4	0	0	9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 利用者一人一人を尊重したケアが個人としても事業所としてもきちんできており、明るく風通しの良い現場にしていると思う。 ロールカーテンを設置し、多床室のプライバシーの確保ができるようになった。
--------	--

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 「トイレ」の声掛けや行けたかどうかのスタッフ間の声にプライバシーへの配慮が欠けている。
---------	---

なぜ? どうして? できていないのか? (その理由)	職員の意識、配慮が不十分である。
----------------------------	------------------

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) ケアをする際、「自分だったら、家族だったら」どうか? という視点を持って関わるように意識する。 セルフチェックシートを使用し、半期に 1 回チェックを行う。 人権・プライバシー、個人情報の取り扱いについての学習機会を、法人として設ける。
---------------	---